

栃木言友会会報

交流会報告 No. 172

2017年4月1日

発行責任者：古川 元一

編集責任者：古川 元一

TEL:090-3138-1507

【目次】

| | | | | | |
|---------------|-------------|---|---|---|-----|
| 表紙 | 「N高原」(S言友会) | H | H | P | 1 |
| 巻頭言 | | T | M | P | 2 |
| 交流会報告 | 栃木言友会の皆さん | P | | | 3~7 |
| 次回交流会案内 | | F | K | P | 8 |

栃木言友会は皆さんが自主的に主体的、

楽しく活動できるセルフ・ヘルプ・グループです

巻頭言

町会の役員をやって

T M

K町に来て町会の役員が回って来ました。区長がトップで、12班にわかれており班長ではなく、年番とっております。私の班は17件あり、多い方です。

でもすべて新しく越してきた人達ですので、古くから住んでいる人がいなく、班内ではよそ者扱いされないのが一番良い所です。

役員最初の仕事が、区費を集める事ですが、来月の給料日まで待ってくれという家もあり、立て替えて会計に持っていきました。役場からの募金の集金も年に4～5回あり、公報と回覧板は毎月あります。

一番大変なのは、10月の体育祭は朝6時半に集合して準備をして後片付けをやり、さらに打ち上げまであり、1日がかかります。(今年は朝から雨であり、大変な1日でした。)

1月1日は近くの公民館で新年会があり、12月の会館の掃除から、当日の準備まで迎える立場なので疲れます。

役員をやり、班員も初めて会う人であり、また各班の役員さんも初めて会う人達ですので、飲み会が何度かあり、親しく話せるようになりました。役員をやり一番良かったのは、今まで知りえなかった人達と知り合いになれた事が一番のプラスになりました。

話は変わりますが、来年度で古川さんが会長をやめるということですが、旧第一地区やSのOB会のように飲み会や旅行などをやり、栃木言友会の灯火を灯し続けて下さい。

交流会報告

日時：平成 29 年 3 月 26 日(日)

場所：とちぎ福祉プラザ 2 階 201 会議室

交流会Ⅰ：TN・交流会Ⅱ：F

進行：古川

参加者：S、T、古川、TN、F、N、SN、FT

計 8 名(敬称略)

1. 近況報告 3 分間スピーチ(卒業の思い出)

S：T都H市からきました。

Tの職場に移ってからもうすぐ1年になります。来年度もまたスタッフを増やすこととなり、研修の準備。受け入れる側となって、自分もこうして準備してもらったのだなと思うとありがたいです。

卒業の思い出は、卒業式で一言ずつ、決められた文句を言わなければならないことです。吃音が出たらどうしようと、とても憂鬱でした。でも言いやすいフレーズを選ぶことができたので、本番では無事に言うことができました。

FT：今月始め、職業訓練校の仲間と再会しました。

9月の閉講式以来会えて、O市内で食事を3人でしました。私が日程を調整して計画をたてて、当日は3時間位ファミレスで色々と話しました。

他の2人は話が楽しい方で、表現力がある方でいろんな雑談に興じて、私の仕事の相談にもものってもらったりして、良い出会いがあつてよかったです。

卒業の思い出。小学生の時は卒業式後、親しい子とその親と4人でレストランで食事をした事が忘れられないです。専門学校では、卒業式会場の立て看板を背にして、同級生4人で写真を撮り、私はスーツで同級生は袴でしたが、華やかで印象にのこっています。

卒業式の後、謝恩会がホテルであり、先生に花束を渡す係を頼まれ、おどおどしてしまいましたが、気持ちをこめればよかったです。私に頼んでくれた人には一生の思い出になったので感謝しています。

古川：栃木市の古川です。

今年も確定申告に行ってきました。去年は自費診療もあり、昨年度より金額が多くなり嬉しい限りです。中には面倒くさいからと言って申告に行かない人もおりますが、行けば少しでも税金が戻ってくるので良いと思います。

SFインター近くにある、Sプレミアムアウトレットに行ってきました。

午後に行くと駐車場が混雑すると知人から聞いておりましたので、10時に着く様に行

動をして会場の近くに車を止められ、正解です。NのKとN町のアウトレットには以前行ったことがあります、Sプレミアムアウトレットは店舗の並びが良く、動きやすく目当ての衣類を見つけやすく、幾つかチェックしたのですが決められず、今回は何も買わずに帰ってきました。今回は決心を固め、買ってきます。

卒業式の思い出は成績が良くなく、印象はほとんどありません。社会人になりG言友会で活動を始めたこと、勤務先の施設で1週間研修を受けた時最終日に総監(号令をかける係)になり、研修生代表で館長より終了証書を頂いたことが良く覚えております。言友会のおかげで自分の役割もこなせて良い思い出になっております。

TN：現在、地域公民館のスタッフをしていますが、年度末なので総会に向けた事業や会計報告の準備で忙しいです。そして、体力、頭の働きの衰えを感じますが、まだ準現役で働くつもりですので、傾向と対策を練って試行錯誤中です。

卒業式の思い出は、学生時代は吃音がメインの将来に対する不安ばかりでした。ただ3年前の現役社会人としての卒業式は、勤務している事業所で、100人近い人の前での挨拶は、何とか内容言葉の状態と合格点の出来でした。

これも日頃の近況報告や吃改研といった言友会活動の成果です。

T：U市から来ました、Tです。

2月の交流会から参加しています。本日は祖父の法事があり、少し着替えてからこちらにきました。

祖父には自分の結婚の報告が出来なかったことが少し心残りです。

卒業式での思い出は、下級生とペアを組んで決められた文章を読んだ思い出があります。

F：今年もまた花粉シーズンが来ました。早くから予防していましたが、最近は風の強い日が多くて花粉も多く飛び困ります。今日は天気が悪く残念ですが、雨の日は症状もおさまり外出は楽です。

卒業の思い出は、中学の卒業式の歌です。学校1番の怖い先生が、卒業生の歌う「仰げば尊し」で号泣された事は忘れられません。最近の卒業式の歌は、別れを惜しみながらも未来へと希望に満ち溢れるような前向きな歌が多いと思います。

N：こんにちは。O市から来ましたN Sです。

まず、近況ですが一昨日の金曜日に会社の歓送迎会に行ってきました。私は酒があまり飲めないと思っていたため少し憂鬱だったのですが、意外なことにゴクゴクとビールを飲むことができました。アサヒスーパードライでしたが、これまで飲

んだビールよりもスッキリとしていたような気がしました。関東ブロック大会の懇親会が楽しみになりました。アサヒスーパードライがあることを願っています。

副題の「卒業の思い出」ですが、最初は「何も覚えてないなあ・・・」と思っていました。しかしSさんやTさんが言っていた「一文ずつ立って発言し一つの文を作る」というのを聞き、私も同じことをしたことを思い出しました。確か私もお二人と同じように、言いやすい文章を選んでなんとか乗り越えた記憶があります。

SN：O市から来ましたSSです。日本中、旅行に行ったり、研修に行ったり、Hに息子のヘルプに行ったり、お世話になった学校などに寄付をしたり、お世話になった方々にお礼をしたりして、二年間で、退職金が0になり、本格的に親子子育て相談塾ともよ塾を始める準備をしているところです。4月から始められるように努めています。今年出張方式で行います。

卒業の思い出としては、39回の小学校卒業式の中で、特に心に残るもの4つを紹介したいと思います。

まず1つ目。自分の小学校の卒業の思い出として、記念品を代表で受け取る役に選ばれ、練習の時も本番の時も緊張して足が震えてしまい、踏み台を1つか2つ上がるだけでしたが、転ばないようにするのがやっとでした。その当時の母校は体育館がなく、2つか3つの教室の壁を取り除いて作る会場だったので助かりました。

2つ目は息子の卒業式のことです。楽しみにしていた一人息子の卒業式には、親も子も参加することができませんでした。それは建国記念の日前後の連休に、EYのスキー場で、暖冬のためにできた穴に落ち、右大腿骨骨折のため、息子が3月まで新潟の病院に入院していたためです。代わりに私が一人で、校長室で卒業証書と荷物を受け取って来ました。

3つ目は、私が新採用の小規模校一年生28名の担任で、O主任だった時、仰げば尊しと校歌と君が代のピアノ伴奏を毎日2時間ほど練習し、卒業式当日は雪が降り、手がかじかんで大変でしたが、どうにか無事に式をおわることができました。

4つ目は定年退職の3年前の卒業式で、卒業生が、栄光の架け橋を歌ったことが心に残っています。その時の卒業生の中に、私に本格的な吃音の研修参加・吃音研究のきっかけを作ってくださったA君も存在しました。その担任の先生ともお母様とも連絡協力を続け、吃音も改善し、自立を遂げたA君がいたからこそ、その担任の先生が用意してくれた栄光の架け橋だったからこそ、感動したのだと思います。

4. 感 想

SN：今日も皆さんとお会いでき、楽しい交流会に参加でき、幸せに思います。

Tさんの吃音改善研究会の中で、自分の親子子育て相談塾の説明を練習させていただいたり、関東ブロック大会の準備や仕事振り分けなどの打ち合わせができ、有難うございました。特に、関ブロの資料を作って用意くださった古川さん、有難うございました。資料作り、大変だったと思います。

最後に、連想スピーチでは、桜に対して、桜餅という連想が意外で面白く、また幼稚園の時の記憶を鮮明に覚えていらっしゃるNさんはすごいなと思います。

また、菜の花とK桜と海と山と空のコントラストを思い描かせてくださったTさんも素晴らしいと思います。有難うございます。感謝します。ついでです。

T：今日はお疲れ様でした。職場では人前で話す事が少ないので交流会でのスピーチは貴重な体験です。

S：今日はありがとうございました。交流会の連想スピーチでは、前の人の話をきいて話題を決めるあたりが会話っぽいなと思いました。みなさんの色々な話を聴くことができよかったです。またブロック大会もだんだん詳細が詰まってきて、徐々に実感が沸いてきました。

古川：本日の交流会お疲れ様でした。Fさんご指導による、連想スピーチ。

「さくら」から始まり、桜餅の葉っぱの事やさくらの名称で親しまれた寝台列車のお話など、皆さんの体験された内容を聞かせて頂き、吃音の事を余り意識せず感情がこもっていた話し方で楽しい時間でした。

近況報告の後、Tさんご指導による研究会、毎回お忙しい中来て下さり感謝です。関東ブロック大会の打ち合わせも出来少しずつ内容が皆さんの協力のもと決まってくい助かります。来月は総会のあとも打ち合わせを行いますので、ご協力のほど宜しくお願いします。今回も県外からT都のSさん、S県からFさん、遠方からのご参加、ありがとうございました。

F：今日はありがとうございました。

卒業式での発表で苦労した事や、連想スピーチではK桜や寝台列車など沢山のお話を聞けて良かったです。話す時に焦りを感じるので自分のペースで落ち着いて話せるように交流会で練習していきたいです。

古川さんが関東ブロック大会の打ち合わせの資料を用意して下さい、詳細を確認できました。ありがとうございました。大会もよろしくお願ひ致します。

N：交流会Ⅱでは色々が話が聞けて面白かったです。特にTさんのK桜の話がとても興味深かったです。機会があったら両親と行ってみたいです。また、関東ブロック大会で色々が役割があったので何かしらしてみたいと思いました。今月も参加できてよかったです。ありがとうございました。

F：連想スピーチで皆の遠出の体験や、嗜好がわかりさらに自分自身も知ってもらうきっかけになったと思います。

関東ブロック大会は細かいことがどんどん決まっていき、作業の担当を自分から名乗り出る人も多くて、気が引き締まる思いです。参加案内もG言友会、T言友会、TB言友会、Y言友会、I言友会、S言友会、SN言友会に送りました。

次回交流会は4月23日(日) 14時00分より交流会を開催します 会場はとちぎ福祉プラザ4階403会議室です

今月の交流会担当は古川です。

近況、交流会内容、感想も当日、またはメール（郵送）で、交流会終了後、3日以内に頂けるようご協力よろしくお願ひします。

栃木言友会会費納入先、お近くの郵便局から

郵便局口座番号 00190-1-760304 口座名称 **栃木言友会**

会費納入 会員：SN 購読会員：K、SNさんの知人（敬称略）

SSさんより御寄付 4000円を頂きました。ありがとうございます。

5月27・28(第4土・日曜日 道の駅うつのみや ろまんちっく村)

6月25日(第4日曜日 201会議室)

次回交流会のお知らせ

日時・開催場所：4月23日(日) とちぎ福祉プラザ 4階 403会議室

14時00分～16時30分 栃木言友会交流会

〒320-8508 宇都宮市若草1-10-6 TEL028-621-2940

1階の案内は栃木言友会交流会になっています

交流会内容：近況報告 「都会と田舎どちらが好きですか？」

交流会Ⅰ：「栃木言友会総会」 担当：古川

交流会Ⅱ：「言友会関東ブロック大会打ち合わせ」 担当：古川

連絡先 〒329-4425 栃木県栃木市大平町新 1385-33 古川元一

携帯 090-3138-1507 E-mail:genyut@mocha.ocn.ne.jp

栃木言友会ホームページ <http://tochigi.sakkt.net/index.html>